

授業科目 比較技術研究特論	単位 2単位
授業担当者 近藤雅樹	授業期間 前期
<p>授業の題目と概要</p> <p>題目 「「みんぱく」のコレクションと検索システムを活用した民族技術の比較研究」</p> <p>概要 生活技術を対象として創意の背景となる文化の態様を探る。このとき、国立民族学博物館の標本検索システムを活用し、標本資料と対峙して観察力・比較考察力の向上をはかる。また諸民族社会に通底する基本的な生活技術の多様性を理解する。</p>	
<p>授業の内容と計画</p> <p>受講者が任意に選定した技術について、検索システムにより抽出した種々の標本資料を観察して得られる情報を整理分類し、比較考察する。</p> <p>オリエンテーション 検索システムの概要に関する講義と操作方法の指導</p> <p>第1ステップ 各収蔵庫内の見学</p> <p>第2ステップ 受講者が設定したテーマに即した分析方法などの指導助言</p> <p>第3ステップ 分析結果の整理方法・論旨展開の方向づけなどの指導助言</p> <p>第4ステップ 報告書の作成（編集）に対する指導助言</p> <p>評価 成果物の評価（口頭発表・報告書）</p>	
<p>使用する参考書、参考論文等</p> <p>なし。</p> <p>受講者自身が設定したテーマに即した文献を渉猟し、研鑽に励むこと。関連する周辺領域における文献などは必要に応じて提示する。</p>	
<p>成績評価基準</p> <p>検索システムの活用能力、情報分析能力、分析結果の編集能力、成果物に反映した指導助言の理解度を総合的に判断して評価する。</p>	
<p>その他の留意事項</p> <p>なし。</p>	